

翻訳資料

ガブリエラフィリピン全国女性団体連合

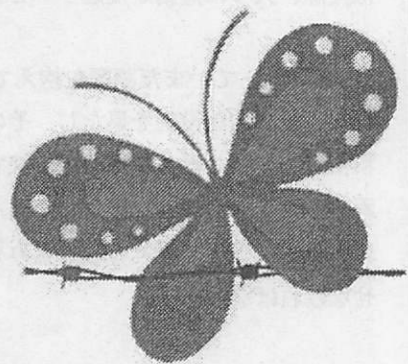
以下の文章は、フィリピンの全国女性団体連合ガブリエラ発行の紹介リーフ（原文：英語）を翻訳したものである。

ガブリエラは200以上の団体、機関、女性部、事業からなる草の根の連合組織です。その参加はダバオ、ブトゥアン、パナイ、イロイロ、セブ、ボホール、ネグロス、サマール、レイテ、ソクサルジェン、西部ミンダナオ、南部タガログ、マニラ首都圏、ビコール、コルディレラ、北部及び中部ルソンなど全国に広がっています。

ガブリエラは米国、カナダ、ドイツ、オーストラリア、日本、ベルギー、オランダに国際的なネットワークを持っています。

ガブリエラは、最高意思決定機関である全国総会を三年に一度開催し、行動計画を決定しています。全国総会の際には、選挙で選ばれた役員と各階層および各地方の代表者によって構成される全国会議が開催されます。

ガブリエラの全国事務所には全国事務局が設置され、事務局長、事務局次長、各部門責任者とスタッフが活動しています。また専門部門としてキャンペーン部門、広報部、女性のための医療・福祉サービス部門、女性の権利部門、国際部、財務部が設置されています。



*Free Our Sisters!
Free Ourselves!*

*Stop the political persecution of
women's rights defenders!
Hands off Rep. Liza Maza!
Drop the rebellion charges against
Rep. Liza Maza and Pia Solis!*

私たちの歴史

フィリピン女性には外国からの支配と女性への抑圧に抗して闘った、長く輝かしい歴史がある。スペイン入植者に対する抵抗の先頭に一人の女性がいた。彼女の名はガブリエラ・シラン。

フィリピンの歴史のなかで、女性たちはずっと他のフィリピン民衆とともに長きにわたる外国支配と社会的不平等に抗して闘ってきた。

1984年、反独裁と経済的、政治的な変革にむけた激動のなかで、あらゆる社会階層の女性たちが団結し、全国的な女性団体を設立した。そしてガブリエラ・シランを称えて、これをガブリエラと名づけた。それはこれまでの歴史を引き継いで、女性たちに自らの解放に向けた闘いに参加するように訴える呼び声となった。

2004年、ガブリエラは創立20周年を迎えた。それはフィリピン女性たちが抱える課題、すなわち土地の無所有、軍事化、外国債務による経済危機とIMF - 世界銀行の介入、GATT - WTO、反民衆的な開発プロジェクト、女性の健康の否定、女性と子どもへの暴力、売春と女性の人身売買、移民などと闘い、具体的な勝利を手にしてきた歴史だった。女性や子ども、そしてフィリピン民衆が抑圧を受け、周辺化され続ける限り、私たちはガブリエラに参加するすべての女性たちの団結を強め、これらの課題に取り組み続ける。

私たちは外国の支配と土地の無所有、政治的抑圧といった課題が解決されたとき、またフィリピン社会の

家父長的価値観と社会構造が変革されるなかではじめて、女性たちの求める解放が実現されると信じている。

私たちの目指すもの

私たちはすべての抑圧されたフィリピン女性たち、そしてすべての民衆の解放を目指して活動を展開します。ガブリエラは次のことを目指します。

- フィリピンの経済および政治的国家主権の実現。あらゆるかたちの外国支配からの解放。
- 民衆のニーズに合致し、また民族産業を主体とした自立的経済が、生産における女性の役割に対して平等な価値を与え、労働現場における女性特有のニーズに答えることができる。
- 女性も平等に土地を所有する権利を含めた、真の農地改革。
- 抑圧された階級が参加し、代表する民衆による民主的政府。そのなかでの女性の権利の保障と政治参加の実現。
- 家父長的価値観のない社会文化制度と女性をはじめとする抑圧された民衆の権利の実現。

私たちの活動

- 真の解放のために巨万の女性たちを目覚めさせ、組織し、闘いに立ち上がらせること。
- 社会文化的な変革を実現するために、教育と宣伝の活動を推進すること。
- フィリピン女性たちの完全な発展を阻害する不正義と不平等、抑圧と差別の構造をなくすための行動を組織すること。
- 共通の課題に向けて理解と連帯を深めるために、国内外の女性団体のネットワークを作りだすこと。

ガブリエラ参加団体

AMIHAN (全国女性農民連合)

農村女性たちの全国的な連合組織。真の農地改革と女性の土地所有の権利を第一の課題として活動している。

SAMAKANA (統一都市貧民女性協会)

都市貧民コミュニティの女性たちによる全国的連合組織。貧困、インフレ、ホームレス状態、失業、社会事業の不在などに焦点をあて、生活を悪化させている政府の経済政策に反対して闘う。SAMAKANA は都市貧民女性たちが直面しているさまざまな問題に関して教育活動を広げ、ドメスティック・バイオレンスに対してコミュニティ自身が行動するように呼びかけている。

KMK (女性労働者運動)

正当な賃金、雇用保障、契約化や職場での女性差別の問題に取り組む女性労働者たちの運動。KMK はKMU (5月1日運動) と連携して、各労働組合や連合組織のなかに女性部が設置されるように働きかけている。

INNABUYOG (コルディレラ先住民女性連盟)

フィリピン北部、コルディレラ地方の先住民女性たちの連合組織。開発による侵略に抵抗し先祖伝来の土地を守る権利のために、団結して闘いを進めている。

KHADIDJA (自己決定と民主主義のためのモロ・イスラム女性連帯・ダバオ)

ダバオにいるモロ女性たちの組織。モロ民衆の自己決定権を求め、また女性に対する封建的な価値観に反対して活動している。

GABRIELA Youth

女子大学生たちの組織。教育の商業化、授業料の値上げ、キャンパスでの女性差別、セクハラ、性暴力などの課題に取り組む。

専門職女性のためのガブリエラ・ネットワーク

平等を求める民衆運動を通して女性の解放を実現しようというガブリエラの理念に賛同する、さまざまな専門職領域にいる女性たちのネットワーク。管理職やビジネスパーソン、教員、医療技術者、研究者、アーティスト、秘書、コンピューター技術者、情報スペシャリスト、経済学者、NGO職員、女性経営者などが参加している。

その他の参加団体

女性神学協会 (AWIT)	リラ・ピリピーナ
ビコール農村女性開発センター	Patents Alternative Inc.
BICOLANA	South Cotabato WISE Center
BUKAS Agusan-Surigao	南部タガログ女性資料センター
女性資料センター	学生キリスト教運動
コルディレラ女性教育資料センター	女性開発テクノロジー社
KASAMAKA Bacolod	女性学資料センター・ダバオ

【河合大輔 訳】